

令和7年度第4回仙台市青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会議事要旨

日 時：令和8年3月10日（火）

13時00分～16時30分

場 所：青葉区役所7階第1・2会議室

出 席：丹治委員長、小川副委員長、荒井委員、
有坂委員、千葉委員

※過半数の出席により委員会成立

1 開会

2 挨拶 仙台市青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会 委員長 丹治 重廣

3 議事

(1) 議事録署名人選定

◇ 有坂委員が議事録署名人として選任

(2) 令和8年度青葉区まちづくり活動助成事業計画説明会

◇ 各団体から事業計画について説明

◇ 質疑応答・意見等

（以下、評価委員からの主な意見等）

1. みんなの居場所 片平寺子屋

（みんなの居場所 片平寺子屋）

【意見】

- ・ こどもの参加者数の拡大に期待。
- ・ サポーター制度について、無理のない範囲で協力者を増やす工夫が望まれる。
- ・ スタッフ向けに研修機会を設け、運営に必要な様々な知識を深めていくことが望まれる。

【質問】

- ・ イベントや講師料の内容、チラシ配布方法、SNS活用状況について。
- ・ 運営にあたって地元との協力や、学生との連携可能性について。
- ・ 自主財源の確保に関する取組みについて。
- ・ 今後の事業規模や参加人数の見込みについて。

2. 通町鹿島会「町内会寄席・大喜利」

（通町鹿島会）

【質問】

- ・ 落語家の出演料・交通費等の内容について。

- ・ 募集対象や参加費の設定、町内会との関係について。
- ・ 参加人数や会場規模、広報の仕方について。

3. 住民の一人ひとりが終活、住まいの将来を考えるアンケート調査

(特定非営利活動法人にここをサポート)

【意見】

- ・ アンケート調査にあたっては、個人情報の管理を適切に行うことが必要。

【質問】

- ・ 社会福祉協議会や町内会と申請団体との役割分担や関係性について。
- ・ アンケートの内容やその回収方法、分析体制について。
- ・ 個人情報の管理方法等について。

4. もうひとつの定禅寺通まちづくり推進事業

(もうひとつの定禅寺通まちづくり推進協議会)

【意見】

- ・ 地域資源を活用したまち歩き事業として、町内会や商店街との連携拡大に期待。

【質問】

- ・ 各町内会との連携状況について。
- ・ 過去に開催したまち歩きイベントの参加人数や、マップ作成・配布方法について。
- ・ 参加対象について。

5. はみんぐ こどもとおとなが育ちあう場所

(はみんぐ こどもと大人の居場所)

【質問】

- ・ チラシの印刷部数や設置場所、広報の仕方について
- ・ 児童館等での子育て家庭支援との違いについて
- ・ 活動メンバー等、団体の組織体制について

6. 伊達な街の歴史と四ツ谷用水講座と街探検！

(四ツ谷の水を街並みに！市民の会)

【意見】

- ・ 四ツ谷用水の歴史や文化を伝える地域資源活用として意義がある。

【質問】

- ・ 会費や事業運営体制について。
- ・ 講座への参加人数の見込みについて。
- ・ 他団体との連携状況について。

7. 利用者参加型（仮称）JR 国見駅前交流拠点整備に関するワークショップ事業
（東北文化学園大学）

【意見】

- ・ 将来的な収益性や継続運営を見据えた検討が望まれる。

【質問】

- ・ 事業の目的や助成終了後の事業継続の見通しについて。
- ・ ワークショップに係る経費や収支計画の考え方について。
- ・ 町内会との連携状況やワークショップに係る参加費の設定について。

8. 「白沢カルデラ探訪ルート7マップ」等作成事業

（白沢カルデラプロジェクト実行委員会）

【質問】

- ・ 過年度に助成金の交付があった事業との違いや、新規性について。
- ・ ルートマップ作成の必要性や活用方法について。
- ・ 事業で実施予定のフォーラムや講座の内容について。

9. 人形劇を観れる・人形劇都・あおば

（みやぎ子どもの文化研究所）

【意見】

- ・ こどもたちに生の人形劇を観てもらおうという体験を提供する活動は重要。
- ・ 助成金だけに頼らず、継続的な運営や担い手育成を見据えた取組みが望まれる。

【質問】

- ・ 参加費や自主財源の考え方について。
- ・ 広報の仕方について。

（3）その他

4 閉会